

プリント基板開発 セミプロ1日コース



第6章 KiCad, EagleからDesignSpark PCBまで、人気の基板開発ソフトどれでも使える

登録済み千万点超！無料のフットプリント作成サービス「PCB Part Library」

柏木 健作 Kensaku Kashiwagi

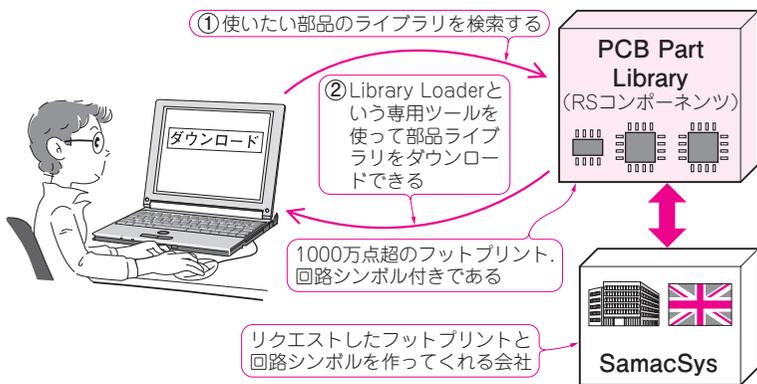


図1 PCB Part Library(RSコンポーネンツ)を利用すると1000万点超の部品のフットプリントをすぐに使うことができる

PCB Part LibraryのWebページでは回路シンボルも一緒にダウンロードできる。PCB Part Libraryにないフットプリントをリクエストすると、RSコンポーネンツと提携しているSamacSysが48時間以内に作成してくれる。PCB Part Libraryでダウンロードできる部品ライブラリは人気のKiCad, Eagle, DesignSpark PCBのほか10種以上の基板開発ソフトウェアで使うことができる。本稿ではPCB Part Libraryの使い方を紹介する

本稿では、無料で1000万点超の部品の足型パターン(フットプリント)をダウンロードできるWebサービス「PCB Part Library」を紹介します。図1にPCB Part Libraryのサービス内容を示します。

基板データを作るためには、部品一つ一つライブラリが必要です。ライブラリは、回路図上で部品を表記するための記号である回路シンボルと、基板上に部品を実装するためのフットプリントをまとめたものです。PCB Part Libraryは、RSコンポーネンツが2017年2月23日に発表した、部品ライブラリの提供サービスです。本サービスは英国SamacSysとの協力で実現されました。

登録済みのライブラリはPCB Part LibraryのWebページからダウンロードできます。PCB Part Libraryにはない部品ライブラリは、登録依頼すると無料で48時間以内に作成してもらうことができます。

おすすめする3つの理由

- ① 専用のWebページで検索してすぐダウンロードできる
PCB Part Libraryで提供しているライブラリ登録の部品数は、現時点で1000万点を超えています。ライブラリは回路シンボル(コンポーネント)、フットプリントともに用意されています。コンポーネントとフ

ットプリントの対応付けが行われたライブラリの状態でダウンロードすることができます。ライブラリを検索するときは、専用のWebサービス上から型番や部品の種類などのキーワードを入力します。

- ② 新しい部品ライブラリを0円で依頼できる
ライブラリを検索して利用したい部品がなかった場合も、諦めることはありません。

PCB Part Libraryでは、新規部品ライブラリの登録を依頼することができます。登録依頼は部品検索画面からそのまま行うことができ、依頼から48時間以内にライブラリの登録を行ってもらうことができます。

登録できるライブラリは、基板上に実装できる部品であればどんなものでも対応してくれます。Webサービス上に型番の登録がないローカル部品に対しても、ベンダ、型番、ピン数、データシートへのリンクがあれば、ライブラリを登録してもらうことができます。

- ③ 15種類以上の基板開発ソフトウェアに対応
RSコンポーネンツは、無償&商用利用できるプリント基板開発ソフトウェアDesignSpark PCBを提供しています。本ライブラリ・サービスはDesignSpark PCBだけでなく、人気のKiCadやEagle(AutoDesk)、企業で広く使われているCR-5000/CR-8000(図研)など、多くのプリント基板開発ソフトウェアに対応しています。対応するCADは、以下の通りです。

【セミナー案内】装置におけるシールド/グラウンド設計法 [講師による実験実演付き] —— ノイズに強い電子装置を開発するための基礎知識と実務への展開
【講師】 斉藤 成一 氏, 10/1(日) 19,000円(税込み) <http://seminar.cqpub.co.jp/>